

石のひっこじ だより

NO. 186 平成28年1月号

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

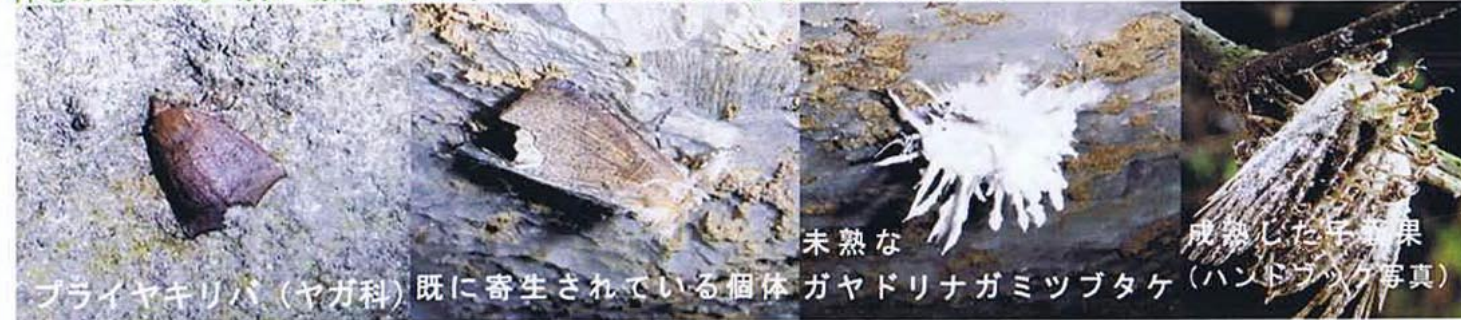
〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台の生きもの **ガヤドリナガミツブタケ** (冬虫夏草)

以前から洞窟内で気になっていた菌類の仲間が蛾に寄生する冬虫夏草である事が分かりました。白い真綿のようなトゲ状のものが蛾を覆っており、ヤガの仲間に寄生するガヤドリナガミツブタケの未熟な状態であることが判明。近くに数匹プライヤキリバ（ヤガ科）という蛾が洞窟内の天井にとまっており、既に菌におかされている個体もありました。別の場所ではチャイロカドモンヨトウにも寄生していました。

通常は、雑木林を流れる沢に面した木の幹や葉に着くヤガ科の成虫に寄生する。



寄生される側を宿主といいます。未熟な状態で越冬後、夏に成熟し黄色い子嚢果（しのうか）をつけます。子嚢で胞子が作られ次世代につないでいきます。青龍窟でも特定の場所に、ガヤドリナガミツブタケが見られる事から、その環境がこの冬虫夏草や蛾に適しており、蛾の成虫に胞子が入る好条件となっていると考えられます。プライヤキリバは春に成虫になるとすぐに洞窟に入り、翌年の春に産卵の為に洞窟からでる変わりものです。一方、チャイロカドモンヨトウも洞窟夏眠性の蛾で夏の間、洞窟で過します。

参照：冬虫夏草ハンドブック「文一総合出版」

産須根の穴にて

「平尾台の石灰洞」では「塩坪の穴」で記載されています。総延長42m、高度差12m、流入型横穴。12月2日に入ってみると、キクガシラコウモリが30頭ほど冬眠に入っていました（冬眠期間：11月～4月）。冬眠中でも洞窟内にいる蛾を食べたりするそうです。冬眠中のコウモリを決して起さないようにしましょう。



今月の一枚

野生のエノキタケは栽培品と違い傘の表面は茶褐色で柄は黒褐色です。大きさも傘が7cm程になります。



☆ イベント報告 ☆

「親子で楽しむ凧作り」11月21日（土）

二家族6名が参加しました。お子様2名がボランティアの力を借りて、和紙にキティちゃんやピカチュウなどのお好みのキャラクターの絵を描き、それを竹ヒゴを糊止めしたり、糸を付けてたりして凧を完成させていました。初めて凧作りに、楽しかったとの感想をいただきました。

（参加者）一般6人、ボランティア3人、スタッフ1人



「松ぼっくりツリー作り」12月12日（日）

テダ松という大きな松ぼっくりを使い、皆さんそれぞれに個性を発揮して、クリスマスツリー作りを楽しんでいました。大人も子供も真剣な眼差しで取り組んでいる姿が微笑ましいイベントでした。（参加者）一般20人、ボランティア4人、スタッフ1人



ボランティア研修

「青龍窟ケイビング（田代岩屋）」11月29日（日）

青龍窟の田代岩屋コースからは、殆ど入ったことがないのでボランティアからの要望もあり実施。コース：田代岩屋～白龍窟～クリスマスルート～合流点ホール～九大記念ホール～滴水～東洞の下の下流～東洞口。冬眠中のコウモリや蛾に寄生する冬虫夏草（詳細別掲）にも出会えた。（参加者）ボランティア7人、スタッフ1人



☆ イベント情報 ☆

●ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然（四季の変化）を体感します。開催日：平成28年1月6日（水）時間：9:30～、13:30～（各2時間）定員：先着10名（各回、2名以上開催）料金：300円

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日：平成28年1月15日（金）時間：10:00～14:00 定員：10名（材料費：2,000円）

●コウモリ観察会（牡蠣洞）

鍾乳洞の中で冬眠するコウモリの観察 開催日：平成28年1月17日（日）時間：13:00～15:30 定員：30名（小学生以上）参加費：高校生以上500円 中学生以下300円

●敷設コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備などを行います。開催日：平成28年1月9日（土）時間：9:00～15:00

●外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動 開催日：平成28年1月16日（土）時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。※切は開催日の10日前まで必着。

●カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、工作物など、一般募集した作品を展示中。展示数：応募された点数 37点 開催日：11月1日（日）～1月27日（水）場所：1F展示室&1Fエレベータホール

田代岩屋のある藩不動ドリーネ（入洞前）



石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台の冬景色

太陽と雨と雪で演出された冬の平尾台です。皆さんも平尾台で実感されて下さい。



初日の出 (天狗岩から豊前海)

残照 (吹上峠中腹) 1月10日

今年の初日の出は天気に恵まれ、10年振りの平尾台でのご来光をボランティアさんや友達と楽しみました。また、仕事帰りに夕日が山を赤く染めていたので思わず写真に収めました。太陽が、様々な素敵な光景を見せてくれます



不動山

大平山

助佐穴

1月18日

冬枯れの草原は、乾燥時には明るい枯草色をしています。雨に濡れると赤味が増し、洗いけりど美しい色彩に変わります。晩秋から野焼きまで、雨や雪で濡れて変化する草原も素敵です。



三笠台からラクダ山方面

ラクダ山

堂釜山中腹

密かにムーミン谷と呼んでいます

ムーミンの後姿

1月19日

1月18日の夕方から雨が雪に変わり、平尾台も雪化粧をしました。数センチから、吹き溜まりでは20cm程度の積雪になりました。石灰岩にも雪が付き表情が違って見えます。



きのこ

シイタケ1月20日

1月1日

ヌメリツバタケ

クチベニタケ

1月1日

キノキタケ

1月2日

☆ イベント報告 ☆

「ミニ門松作り」12月20日(日)

昨年同様、会場は「平尾台自然の郷」の無料休憩所で開催しました。今年も多くの方にご参加いただきました。リピーターの方は、自分用の飾り付けを準備していました。比較的暖かく天気も良かったので、多くの方が外で製作されていました。二組以上製作し、親戚やお友達にも配るといわれる方も楽しんでいました。(参加者) 一般140人、ボランティア11人、スタッフ4人。



「鍾乳洞コウモリ観察会」1月17日(日)

こちらも人気のある観察会。牡鹿洞という鍾乳洞の中で冬眠中のコウモリを間近にじっくりと観ることが出来ます。今回は従来アブラコウモリと思っていたモモジロコウモリとキクガシラコウモリの二種類のコウモリを観察しました。初めは怖がっていたり、気持ち悪いと言っていたお子さんやお母さん達も、センターに帰ると可愛かった、間近で見れて良かったと好評でした。(参加者) 一般47人、ボランティア12人、スタッフ1人



洞窟もやし

モモジロコウモリ

キクガシラコウモリ

☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。開催日:平成28年2月3日(水) 時間:9:30～、13:30～(各2時間) 定員:先着10名(各回、2名以上開催) 料金:300円

● 不動坂ハイキング

不動坂から千仏坂を巡るハイキング 開催日:平成28年2月14日(日) 時間:10:00～16:00 定員:30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成28年2月19日(金) 時間:10:00～14:00 定員:10名(材料費:2,000円)

● 敷設コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備・草刈などを行います。開催日:平成28年2月6日(土) 時間:9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。※一切は開催日の10日前まで必着。

● 野焼き写真展

平尾台の風物誌「野焼き」をテーマにした写真展。展示数:20点 開催日:2月2日(火)～3月27日(日) 場所:1Fエレベータホール

● 野焼き:2月20日(土) 予備日28日(日)、3月12日(土)。立入り規制あり。詳細はお問合せ下さい。

今月の一枚

ツグミより少し大きめの野鳥です。平尾台では、センターや自然の郷周辺で、よく見かけます。全長26cm



1月7日

イソヒヨドリ (ヒタキ科)

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台の生きもの 野鳥

センターに毎日やってくる野鳥たちです。採餌中はかなり近づけます。

ミヤマホオジロ
(ホオジロ科)

冬鳥



1月27日



ツグミ(ヒタキ科) 冬鳥
2月2日



キジバト
(ハト科)
留鳥

1月27日

きのこ

キクラゲの仲間が色々と発生していたので特集してみました。特にキクラゲは低山では冬になると多くなります。以下に紹介した他にもヒメキクラゲなども発生していました。



クロハナビラニ
カワタケ

2月14日



キクラゲ

2月2日



コガネニカワタ

1月27日

2月2日

平尾台の冬景色

1月23日夕方から雪になり26日まで降り続きました。この冬一番の寒波の影響で、25日の最低気温がセンターで-8.1℃を記録、積雪も30cm前後でした。所により吹き溜まりなどでは1m程度積雪したようです。

1月25日



1月22日に風神洞入口付近に面白い氷の芸術品が出来ていました。氷柱(つらら)や氷筈(ひょうじゅん)です。雪解け水が寒さで少しずつ凍ったようです。



1月22日

☆ イベント報告 ☆

「不動坂ハイキング」2月14日(日)

かつて行橋側から平尾台への登路であった不動坂や千仏坂などの旧道を巡りました。1994年に県道28号線が開通するまでは、行橋からの交通の要衝でした。途中、千仏寺跡や奥の院の千仏不動などを見学し、千仏橋から九州自然歩道を登り返し、千仏鍾乳洞を通り平尾台上にでました。(参加者) 一般22人、ボランティア11人、スタッフ1人



ボランティア研修

「大穴周辺洞窟巡り」1月30日(土) & 2月11日(水)

1月30日は多田穴、大穴の風穴、風神洞に入洞。2月11日には、藤戸洞と風神洞、鬼神洞に入洞。初めての方が多く良い経験になりました。(参加者) ボランティア(1/30)5人+(2/11)11人、スタッフ1人。



☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。開催日:平成28年3月2日(水) 時間:9:30~、13:30~(各2時間) 定員:先着10名(各回、2名以上開催) 料金:300円

● コウモリ観察会(牡鹿洞)

鍾乳洞の中で冬眠するコウモリの観察 開催日:平成28年3月6日(日) 時間:13:00~15:30 定員:30名(小学生以上) 参加費:高校生以上500円中学生以下300円

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成28年3月18日(金) 時間:10:00~14:00 定員:10名(材料費:2,000円)

● 敬儀コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備・草刈などを行います。開催日:平成28年3月12日(土) 時間:9:00~12:00

● 第16回平尾台クリーン大作戦

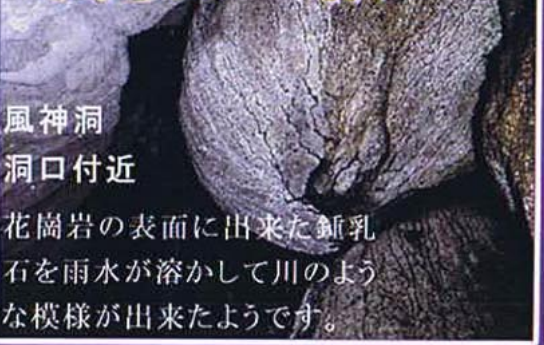
みんなの平尾台をみんなの手できれいにしよう。(平尾台グラウンドワーク) 開催日:平成28年3月19日(土) 時間:受付9:30~ 開会式10:00~ ゴミ拾い10:30~12:30 参加者にはぜんざいのおもてなしあり 当日参加もOK!

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。 ※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。 ※切は開催日の10日前まで必着。

● 野焼き写真展

平尾台の風物誌「野焼き」をテーマにした写真展。展示数:20点 開催日:2月2日(火)~3月27日(日) 場所:1Fエレベータホール

今月の一枚



風神洞
洞口付近

花崗岩の表面に出来た鍾乳石を雨水が溶かして川のような模様が出来たようです。

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号
TEL093-453-3737 FAX093-452-3739
ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>
〈開館時間〉9:00～17:00
〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

野焼き

予定していた2月20日は雨になり28日に延期になりました。しかし前日に雨が降ったため、燃え残りが多い状態で野焼きを終えました。総勢300人態勢で実施するので、天気に左右される野焼きは、従事責任者にとっては胃の痛い行事です。



野焼き後の平尾台を歩いてみました。谷間や深窪周辺、川ドリーネなどかなり燃え残っていましたが、野焼き前日に雨が降ったことを考慮すると、良く燃えたほうだと思います。今から草原の春の野草が芽吹き始めます。



きのこ

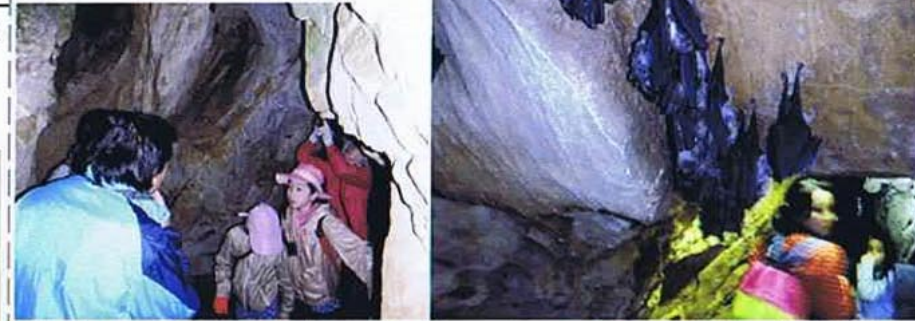
ツバキの根元に限って発生するツバキキンカクチャワシタケがセンターの植栽ツバキの根元にも発生していました。春の妖精ベニヤマタケやトガリアミガサタケも顔を覗かせていました。



☆ イベント報告 ☆

「コウモリ観察会 in 牡鹿洞」3月6日（日）

牡鹿洞で冬眠中のコウモリを観察しました。コウモリ観察会は、人気イベントになりました。最近気温が高かったせいか、残念ながらモモジロコウモリはいませんでした。キクガシラコウモリを100頭ほど観察出来ました。皆さん熱心に観察していました。（参加者）一般50人、ボランティア8人、スタッフ1人



「平尾台クロスカントリー」3月20日（日）

野焼き後恒例のクロスカントリーが青空の下で開催されました。オープン参加の部や競技の部（3kmと10km）がありました。男子競技10km優勝は、河野さん（35分34秒）。女子競技10km優勝は、俵さん（44分7秒）でした。参加者1,700人、スタッフ300人、応援1,500人と大変盛り上がりしました。カルスト台地を駆け抜ける選手の皆さんはととても素敵でした。

女子トップの俵さん



冬虫夏草 オオセミタケ



☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然（四季の変化）を体感します。
開催日：平成28年4月5日（火）
時間：9:30～、13:30～（各2時間）
定員：先着10名（各回、2名以上開催）
料金：300円

● 鍾乳洞入り口巡りハイキング

平尾台に点在する鍾乳洞の入口を巡るハイキング
開催日：平成28年4月3日（日）
時間：9:00～15:00
定員：30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成28年4月15日（金）
時間：10:00～14:00
定員：10名（材料費：2,000円）

● 早春の野草観察会

オキナグサやセンボンヤリなどを観察します
開催日：平成28年4月16日（土）
時間：9:30～15:00
定員：30名

● 周防台展望登山

周防台から桶ヶ辻までの尾根を歩き、帰りは周防台中腹から権現山に登る絶景登山です。
開催日：平成28年4月29日（金祝）
時間：9:00～15:00
定員：30名

● 散策コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備・草刈などを行います。
開催日：平成28年4月2日（土）
時間：9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。

● 野焼き写真展（展示期間延長）

平尾台の風物誌「野焼き」をテーマにした写真展。展示数：20点
開催日：2月2日（火）～4月27日（水）
場所：1Fエレベータホール

セミの幼虫（アブラゼミ）からきのこが発生していました。調べて見るとオオセミタケのようです。キノコ大好き、きのこお姉さん（センターボランティア）が見つめました。冬虫夏草は寄生菌の仲間で、各種昆虫やクモ、ツチダンゴ（地下生菌）や植物の実などに発生します。

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

早春に見られた昆虫の仲間です。成虫で越冬したものや、この春に羽化したものなど様々な昆虫が気温の上昇と共に活動を始めています。

トビモンオオエダシャク (シャクガ科)



3月7日

オカモトトゲエダシャク (シャクガ科)



3月7日

ウスベニスジナミシャク (シャクガ科)



3月9日

シロトゲエダシャク (シャクガ科)



3月26日

イボタガ (イボタガ科)



4月8日

ハスオビエダシャク (シャクガ科)



4月8日

フタナミトビナミシャク (シャクガ科)



4月8日

シロトゲエダシャク (シャクガ科)



4月8日

イノコツチカメノゴハムシ



3月31日

セアカオサムシ (オサムシ科)



4月5日

カタノコテシドウ



4月5日

セアカオサムシは、福岡県では、数箇所で見つかっていない希少種です。平尾台にも少ないながら生息しています。これは、残念ながら踏まれて死んでいました。



3月31日



3月31日

今月の一枚

集落の防鳥ネットに絡まっていたフクロウです。糸を解いてやると飛び去りました。

フクロウ



☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞入りハイキング」4月3日(日)

コースはセンター～牡鹿洞～牡鹿ポノール穴～大岩穴～妙真の穴～虚無僧穴～木の戸洞～見晴台の陥没穴～見晴台第一洞～秋桜洞～箱穴～見晴台～茶ヶ床(昼食・トイレ)～エノハの淵～堂金山～水取りの穴～見晴台第二洞～センター。昨年は雨天中止になったイベントで初めての試み。平尾台に約200もの洞窟があり、堅穴などの危険な洞窟も多いことを実感していただきました。皆さん興味津々の様子でした。(参加者)一般10人、ボランティア6人、スタッフ1人

水取りの穴



水取りの穴

秋桜洞



「早春の野草観察会」4月16日(土)

熊本地震の影響などで参加者が半減。コースはセンター～牡鹿洞～大岩穴～風神山～不動山(昼食)～見晴台～集落(林縁や畑沿い)～センター。三班に分けて、オキナグサやホタルカズラ、タカサゴソウなど50種ほどを観察しました。美しい草花を多く観察できて好評でした。(参加者)一般13人、ボランティア8人、スタッフ1人



等覚寺松会 4月17日(日)

苅田町の白山多賀神社で、毎年四月第三日曜日に行われる山伏の神事です。起源は954年に、谷之坊覚心によって初められたと言われ千年以上の歴史のある祭りで、国指定重要無形民族文化財です。クライマックスの幣切り神事は、現在ここだけにしか残っていないとても貴重なものです。熊本地震の影響で中止も考えていたそうです。



祈願

天下泰平

五穀豊穰

熊本地震沈静化

幣切り

☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。開催日:平成28年5月1日(日) 時間:9:30～、13:30～(各2時間) 定員:先着10名(各回、2名以上開催) 料金:300円

● 鍾乳洞探検(高難度)

鍾乳洞の中を探検する初級ケイビング 開催日:平成28年5月8日(日) 時間:9:30～15:00 定員:30名(小学4年以上) 参加費:高校生以上1,500円、小中500円 備考:濡れて泥んこになるので全身の着替えが必要。水温14度、洞内温度15度。

● 塔ヶ峯絶景登山(中級)

まず大平山に登り尾根道を塔ヶ峯まで歩きます。帰りは大穴経由で戻る中級コースです。開催日:平成28年5月15日(日) 時間:8:30～15:30 定員:20名(中学生以上)

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成28年5月20日(金) 時間:10:00～14:00 定員:10名(材料費:2,000円)

● 初夏の虫観察会

初夏の花に集まる昆虫を中心に観察します。開催日:平成28年5月29日(日) 時間:9:30～15:00 定員:30名

● 外来植物駆除ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動 開催日:平成28年5月7日(土) 時間:9:00～12:00

● 敷築コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備・草刈などを行います。開催日:平成28年5月21日(土) 時間:9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。 ※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。

● 野草写真展

野草写真展 展示数:40点 出展者:平尾台自然の郷「野草勉強会」 開催日:5月1日(月)～5月27日(金) 場所:1Fエレベータホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

初夏に見られる昆虫の仲間です。季節と共に出現する昆虫たちの違いや食草や開花するお花との関係が面白いです。



シロゴブゾウムシ
(ゾウムシ科)

5月18日

(体長) 13-15mm
(食草) マメ科



ハリカメムシ
(ヘリカメムシ科)

5月1日

(体長) 10-12mm
(食草) イネ科、タデ科



カラスアゲハ
(アゲチョウ科)

5月17日

(前翅張) 45-80mm
(食草) サンショウ



ジョウカイボン
(ジョウカイボン科)

(体長) 14-18mm
(食物) 他の昆虫



ヒトオビアラゲカミキリ
(カミキリムシ科)

5月15日

(体長) 7-10mm
(食草) 広葉樹枯木



マドガ (マドガ科)

5月18日

(開張) 14-17mm
(食草) ポタンヅル

ボランティア研修 「地学ハイキング」 5月5日 (木祝)

毎年恒例の浦田健作博士を講師に招いた地学研修。フィールド巡検の前に、平尾台の概要と今回の内容を講義していただきました。不動坂の途中から風神山の斜面の石灰岩に田川変成岩(結晶片岩)が入り組んでいるテラスをよじ登る場所(一部ガーネットの結晶あり)と台上の石灰岩(石灰礫岩、断層岩、熱水による結晶の大きなスポット)及び貫入岩(ランプロファイアー)などの説明をしていただきました。まだ、調査研究の途中の内容ですがと前置きがありましたが、とても勉強になりました。(参加者) 講師1人、ボランティア16人、スタッフ1人、カマネコ探検隊2人。



☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞探検 (初級: 青龍窟)」 5月8日 (日)

コース: 東洞口～旧観光洞～小川入口～滴下水～九大記念ホール～滴下水～小川入口～旧観光洞～岡田さん家～東同口～西洞口。4班に分かれて探検しました。今回はリピーターが2家族で殆どが初めての方でした。暗闇体験や洞窟内での冒険的体験がとても好評で、ケイビングファンがまた増えたようでした。茶ヶ床から青龍窟入口までの徒歩も解説しながら楽しく散策しました。(参加者) 一般32人、ボランティア9人、スタッフ1人



入洞前



「塔ヶ峯絶景登山 (中級)」 5月15日 (日)

コース: センター～山神社～深窪～鞍外し～大平山～塔ヶ峯(昼食)～大穴～小穴～キス岩～茶ヶ床(トイレ)～深窪～山神社～センター。新緑の草原地帯から大平山に登り、森に覆われた塔ヶ峯や大穴を巡る中級者向け登山。殆どの方が初めての塔ヶ峯登山でした。石灰岩の奇岩や塔ヶ峯の岩尾根歩き、野草や野鳥など自然一杯の山歩きを楽しみました。(参加者) 一般16人、ボランティア9人、スタッフ1人



塔ヶ峯
尾根道

福智山

塔ヶ峯展望台

キス岩

「春の野草観察会」 5月18日 (水)

コース: センター～見晴台～不動山～堂金山～エノハの淵～茶ヶ床～深窪～山神社～センター。草原性のシラン、フナバラソウ、タカサゴソウ、ハシナガヤマサギソウ、ツレサギソウ、オカウツボ、コキンバイザサや森林性のサイハイラン、フタリシズカなどを観察しました。(参加者) 一般10人、ボランティア3人、スタッフ1人



シランフィールド

オカウツボ

サイハイラン

タカサゴソウ

☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。
開催日: 平成28年6月2日(木)
時間: 9:30～、13:30～(各2時間)
定員: 先着10名(各回、2名以上開催)
料金: 300円

● 野鳥観察会 (カッコウ)

初夏の平尾台で野鳥を観察します。
開催日: 平成28年6月5日(日)
時間: 8:30～12:00
定員: 20名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成28年6月17日(金)
時間: 10:00～14:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

● 広谷湿原野草観察会

シランなどの春の野草を観察します
開催日: 平成28年6月26日(日)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

● アートフラワー作品展

平尾台の野草を模したアートフラワー作品
出展者: 平尾台野の花の会
展示数: 約15点
開催日: 6月1日(水)～26日(日)
場所: 1F展示室

今月の一枚

センターのキンミズヒキ(バラ科)の葉を食べていたドクガの幼虫、毛に毒があるので注意が必要です。



5月1日

ドクガの幼虫 (毒)

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00
〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

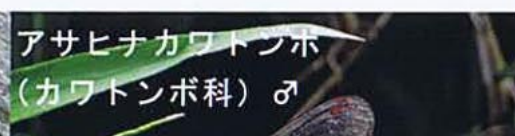
平尾台の生きもの

季節と共に出現してくる虫の種類も変化してきます。今回は、沢登りもしたのでトンボにも登場してもらいました。



ミヤマカワトンボ (カワトンボ科) ♂
ミヤマカワトンボ (カワトンボ科) ♀

6月14日



アサヒナカワトンボ (カワトンボ科) ♀

6月18日



ノコギリカメムシ (カメムシ科) 6月16日



ツヤアオカメムシ (カメムシ科) 6月6日



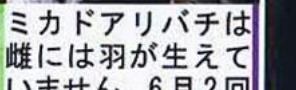
ミカドアリバチ (アリバチ科) 6月18日



オオツウムシ (オオツウムシ科) 5月24日



ミカドアリバチ (アリバチ科) 5月24日



ミカドアリバチ (アリバチ科) 5月24日



オオツウムシ (オオツウムシ科) 5月24日



ミカドアリバチ (アリバチ科) 5月24日



ミカドアリバチ (アリバチ科) 5月24日

今月の一枚

茶ヶ床トイレ付近にいた珍しい蛾です。撮影：ボランティア釘宮さん。

マエアカヒトリ (ヒトリガ科)



5月27日

(開張) 55mm
(食草) トウモロコシ、イタドリ

トイレの花子さん(灯火に集まる虫)

夜間に自動販売機やトイレの灯りにやって来た蛾の仲間たち、昼間は中々お目にかかれませんが、灯火にやって来てくれるので朝に観察出来ます。



夜間に自動販売機やトイレの灯りにやって来た蛾の仲間たち、昼間は中々お目にかかれませんが、灯火にやって来てくれるので朝に観察出来ます。



夜間に自動販売機やトイレの灯りにやって来た蛾の仲間たち、昼間は中々お目にかかれませんが、灯火にやって来てくれるので朝に観察出来ます。



夜間に自動販売機やトイレの灯りにやって来た蛾の仲間たち、昼間は中々お目にかかれませんが、灯火にやって来てくれるので朝に観察出来ます。



夜間に自動販売機やトイレの灯りにやって来た蛾の仲間たち、昼間は中々お目にかかれませんが、灯火にやって来てくれるので朝に観察出来ます。

☆イベント情報☆

●ガイド散歩
センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。
開催日:平成28年7月5日(火)
時間:9:30~11:30(約2時間)
定員:先着10名(2名以上開催)
料金:300円

●アートフラワー講座
平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成28年7月15日(金)
時間:10:00~14:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●きのこ観察会
夏の平尾台で見られるきのこを観察します。
開催日:平成28年7月16日(土)
時間:9:30~14:00
定員:30名

●夏の虫観察会
夏の平尾台で見られる昆虫を観察します。
開催日:平成28年7月24日(日)
時間:9:30~12:00
定員:30名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●きのこ写真展
様々な形や色彩のきのこ写真が大集合
出展者:福岡きのこ友の会
展示数:約90点
開催日:7月1日(金)~8月28日(日)
場所:センター1F展示室

●ネイチャー・フォー写真展
野鳥、トンボの生き活きとした写真
出展者:ネイチャー・フォー
展示数:約30点
開催日:7月1日(金)~8月28日(日)
場所:センター1Fエレベーターホール

平尾台の野草だより



6月8日



6月2日



6月2日



6月8日



6月23日

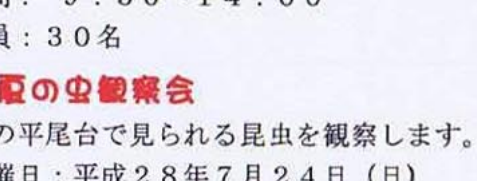


6月23日

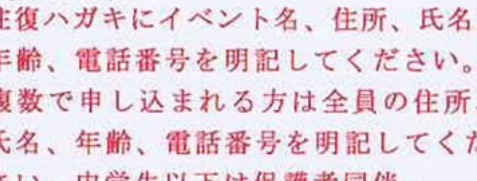


6月8日

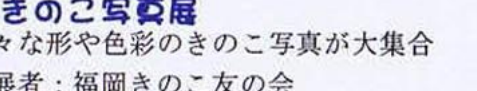
初夏の草原や森林の花



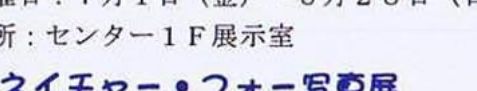
6月2日



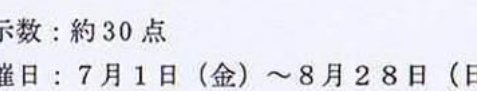
6月18日



6月8日



6月8日



6月20日



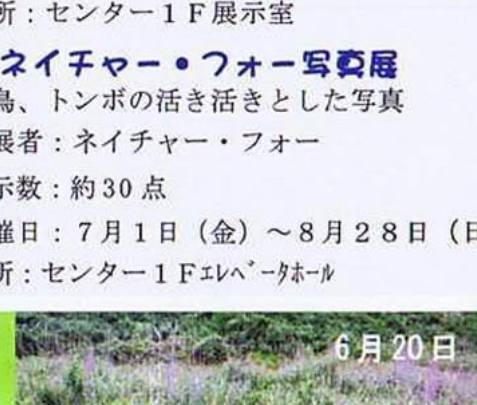
6月20日



6月20日

ボランティア研修

「沢登り(内ノ蔵川)」6月18日(土)
結晶片岩(田川変成岩)の中沢は、中流域までは小滝の連続で、5m程の滝を高巻きした他は危険箇所も無く登れました。県道28号線に近い場所は不法投棄が目立ちがっかりしました。内ノ蔵の集落跡の小高い丘の上にある祠まで行きました。(参加者)、ボランティア6人、スタッフ1人。



石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

虫たち
集合

トンボは、平尾台上よりも主に山麓の沢や溜池周辺にいたものです。その他は、台上にいた虫たちです。



7月1日 ♂ 全長: 27-38mm アオイトトンボ♂ (アオイトトンボ科)
7月1日 ♀ 全長: 27-38mm クロイトトンボ♀ (イトトンボ科)
7月1日 ♂ 全長: 39-51mm モノサシトンボ♂ (モノサシトンボ科)
7月1日 ♀ 全長: 54-68mm ハグロトンボ♀ (カワトンボ科)



7月1日 ♂ 全長: 38-55mm ショウジョウトンボ♂ (トンボ科)
7月1日 ♂ 全長: 30-43mm マユタテアカネ♂ (トンボ科)
7月4日 ♀ 全長: 36-48mm コノシメトンボ♀ (トンボ科)
7月10日 ♀ 体長: 13-18mm シマサシガメ♀ (サシガメ科)



7月1日 前翅長: 14-22mm ウラギンシジミ (シジミチョウ科)
7月9日 体長: 9-11mm 成虫 ベッコウハゴロモ (ハゴロモ科) 幼虫



7月1日 前翅長: 19-27mm アカビボソハムシ (ハムシ科)
7月4日 体長: 5.5-6.2mm アザカミキリ (カミキリムシ科)
7月4日 体長: 10-15mm アンクワガタ (クワガタムシ科)

今月の一枚

千仏鍾乳洞ミルクかけホールで発見。洞窟内でのみで生活する昆虫で、目が退化しています。

ホラアナナガコムシの仲間

7月9日

体長: 約10mm

☆ イベント報告 ☆

「広谷湿原野草観察会」6月26日(日)

梅雨の晴れ間に実施できた。コースはセンター～見晴台～茶ヶ床(トイレ)～中峠～広谷湿原～中峠～茶ヶ床～深窪～山神社～センター。草原性のカセンソウやタカサゴソウ、スズサイコ(夜開花)、オカトラノオ、マイサギソウ、コキンバイザサなど、湿原性のノハナショウブやヌマトラノオ、モウセンゴケ、コバトソウ、カモノハシなど、森林性のツチアケビ、ムラサキニガナ、ハエドクソウなど約60種を観察しました。



「きのこ観察会」7月16日(土)

「福岡きのこ友の会」より講師2名とアドバイザー3名を迎えて実施。きのこについての説明を行い、午前中はきのこ探しを山神社周辺で行いました。午後からは持ち帰ったきのこの名前調べました。同定出来た種類は39種、冬虫夏虫はカメムシタケ他2種類発生していました。残念ながら目玉のキノガサタケは出ていませんでした。(参加者)一般27人、ボランティア9人、スタッフ1人、「福岡きのこ友の会」講師:2名、アドバイザー:4名



☆ イベント情報 ☆

● **ガイド散歩**
センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。
開催日: 平成28年8月4日(木)
時間: 9:30～11:30(約2時間)
定員: 先着10名(2名以上開催)
料金: 300円

● **夏の野草観察会**
ノヒメユリなどの夏の野草を観察します
開催日: 平成28年8月7日(日)
時間: 9:30～12:00
定員: 30名

● **ベルセウス座流星群観望会**
ベルセウス座流星群や惑星の観望をします。
開催日: 平成28年8月12日(金)
時間: 19:00～22:00 事前申込不要
場所: 平尾台自然の郷(駐車料金: 300円)

● **アートフラワー講座**
平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成28年8月19日(金)
時間: 10:00～14:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

● **夏休み工作教室**
木や竹や紙などを使って工作します。
開催日: 平成28年8月20日(土)
時間: 9:00～12:00
定員: 10名 参加費: 500円

● **鍾乳洞探検(不動洞)**
鍾乳洞の中を探検する初級ケイビング
開催日: 平成28年8月27日(土)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名(小学4年以上)
参加費: 高校生以上1,500円、小中500円
備考: 濡れて泥んこになるので全身の着替えが必要。水温14度、洞内温度15度。

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

● **きのこ写真展**
様々な形や色彩のきのこ写真が大集合
出展者: 福岡きのこ友の会
展示数: 約90点
開催日: 7月1日(金)～8月28日(日)
場所: センター1F展示室

● **ネイチャー・フォー写真展**
野鳥、トンボの生き活きとした写真
出展者: ネイチャー・フォー
展示数: 約30点
開催日: 7月1日(金)～8月28日(日)
場所: センター1Fエレベーターホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

8月上旬に、トイレや自販機の灯りにやって来た蛾の仲間です。蛾の種類が多く、名前調べに時間がかかりますが、段々と科が判るようになります。

トイレの花子さん



シロホソスジナミシヤク (シヤクガ科) (開張) 17-21mm (食草) ツタ	コヨツメアオシヤク (シヤクガ科) (開張) 15-22mm (食草) ヒサカキ、ヤツデ	アカシマメイガ (ツトガ科) (開張) 21-29mm (食草) ?	ホシムラサキアツバ (ヤガ科) (開張) 30mm (食草) ツツジ
---	---	---	---

平尾台の野草だより

広谷湿原のお花
(8月13日)



地域だより Hug平尾台

「平尾台」の素晴らしさを福岡のみならずアジア・世界へ魅力とともにその価値を発信するHug平尾台プロジェクト (H/ Hiraodai, Human u/ universal, universal design / global, grand, glamorous)。地元の方が2015年から取り組んでいます。今年ブルーベリー狩りを7月30日から8月中旬まで実施、また来年4月からは体験農園なども予定しているそうです。地元の方が、自らの手で地元のすばらしさを発信する試みです。詳しくは、FaceBook「hug平尾台プロジェクト」でご確認下さい。これからの活動が楽しみです。



今月の一枚

不動洞から流れ出る沢で沢登りしました。小倉側の登山道整備で汗をかけた体を沢で冷やしました。平尾台の夏は洞窟探検や沢登りがいい。



☆ イベント報告 ☆

「夏の虫観察会」7月24日(日)

コース:センター～夢咲村～蕎麦屋えん～山神社～子どもの村小学校～センター。クマゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシなどの鳴き声やキリギリス、ヒメギス、ナナフシモドキ、フキバッタ、エノキハムシ、テントウムシハムシ、ラミーカミキリ、ヒメヒゲナガカミキリ、トホシテントウ、オサムシ、キタテハ、アオスジアゲハ、チャバネセセリなど約50種を観察。子どもの虫を探す目はいきいきとしていました。(参加者)一般20人、ボランティア3人、スタッフ1人



「夏の野草観察会」8月7日(日)

コース:センター～見晴台～茶々床～深窪～山神社～センター。夏の平尾台の妖精/ヒメユリやヒナノキンチャク、ミシマサイコ、アキカラマツ、キキョウ、ヒオウギ、ゲンノショウコ、イガホウズキなどを観察しました。(参加者)一般8人、ボランティア6人、スタッフ1人。



「ペルセウス座流星群鑑賞会」8月12日(金)

平尾台自然の郷との共催で郷の芝生広場で実施しました。多い方で30個、平均で4個ほどの流星を見ることが出来ました。イベント開催中にはまだ月明かりがあったのですが、目の良い方や集中している方ほどたくさん見つけたようです。中には途中で眠った子どもや一つも見つけられなくて悔し涙を流している子どもも見かけました。流星以外にも天体望遠鏡で木星、土星、火星などの惑星も観察しました。特に土星のリングには感動されていたようでした。適当に風があったもののやはり少し暑さを感じました。イベント終了後も郷の臨時駐車場を無料開放しました。(参加者)一般1952人、ボランティア3人、スタッフ10人。



☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。開催日:平成28年9月2日(金) 時間:9:30～11:30(約2時間) 定員:先着10名(2名以上開催) 料金:300円

● 初秋の野草観察会

キセワタなどの初秋の野草を観察します。開催日:平成28年9月11日(日) 時間:9:30～12:00 定員:30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成28年9月16日(金) 時間:10:00～14:00 定員:10名(材料費:2,000円)

● 高山展望登山

カルスト台地平尾台から花崗岩の貫山まで景観の変化を楽しみながら展望を楽しみます。開催日:平成28年9月22日(木・祝) 時間:9:00～15:00 定員:30名

● 鍾乳洞探検(目白洞)

鍾乳洞の中を探検する初級ケイビング。開催日:平成28年9月25日(日) 時間:9:30～15:00 定員:30名(小学4年以上) 参加費:高校生以上1,500円、小中500円 備考:濡れて泥んこになるので全身の着替えが必要。水温14度、洞内温度15度。

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。※切は開催日の10日前まで必着。

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

トイレや自販機の灯りにやって来た蛾の仲間です。蛾は色や形が多彩で面白いです。最近、特にアオシヤクの仲間がお気に入りです。

ツトガ(ツトガ科)
8月21日
(開張) 24-38mm
(食草) イネ科シバ、イネ



ハダカエグリシャチホコ
(シャチホコガ科)
9月10日
(開張) 21-29mm
(食草) ケヤキ



カギシロスジアオシヤク
(シヤクガ科)
9月11日
(開張) 29-45mm
(食草) クヌギ、コナラ、クリ



アシブトチズモンアオシヤク
(シヤクガ科)
8月23日
(開張) 30-35mm
(食草) ガガイモ科




四方台付近のススキと国東半島(9月13日)

秋の空を感じながら貫山と四方台を歩きました。雨上がりで空気が澄んでいて、国東半島や山口県の山々まで見えました。



四方台付近から豊前海、国東半島(9月13日)



貫山山頂のパノラマ(9月13日)

左の写真は、貫山山頂から移したパノラマ写真です。門司から小倉南区(曾根)、京築地方から国東半島まで写っています。

今月の一枚 キビタキ♀(ヒタキ科)

センター玄関のガラスに衝突して脳震盪を起こした小鳥です。事務所で保護するとしばらくして飛べるようになりました。左目が赤くなっているのが気になります。



9月16日

キアシナガバチ(スズメバチ科) 体長: 21~29mm
平尾公民館の庭木の剪定をしていた方が駆除したハチの巣を持ってきました。調べるとキアシナガバチの巣でした。幼虫の約20%が虫に寄生されていました。



巣の上から

巣の側(育房)

☆ イベント報告 ☆

「夏休み工作教室」8月20日(土)

新聞紙を素材にした輪投げ、クルクルヘリコプター、パラシュート、忍者、恐竜のたまごなど簡単な素材で作れるものを家族と一緒に作りました。パラシュートの落下試験も行いながら楽しんでいました。
(参加者) 一般17人、ボランティア1人、スタッフ1人



「鍾乳洞探検(不動洞)」8月27日(土)

センターから不動洞までは不動坂を高度差約100を下ります。洞窟入口に近づくと、ひんやりとした空気になっていきます。入口付近の水深は約120cmと例年より浅くなっていますが、水温が約14℃なので、やはりとても冷たく感じます。洞窟内は二班に分かれて左洞と右洞を探検しました。洞窟奥では暗闇体験も実施しました。今回も家族連れが多く、とてもいい体験が出来たと喜んでおられました。リピーターも2割ほどいました。
(参加者) 一般28人、ボランティア5人、スタッフ1人。



洞内探検

入口内部から外を見る

「初秋の野草観察会」9月11日(日)

コースは、センター～牡鹿洞～大岩穴～風神山～不動山～農道～牡鹿洞～センター。初秋に観られる野草を観ながらのんびり歩きました。オミナエシ、オトコエシ、サワヒヨドリ、ノダケ、キセワタ、メハジキ、ヒメシオン、イヌハギ、ツルマメ、ヤブツルアズキ、ガガイモなど約60種を観察しました。ガガイモ科のガガイモ、コイケマ、ズサイコの実も見つけました。
(参加者) 一般30人、ボランティア7人、スタッフ1人。



イヌハギ

ヒメシオン

サワヒヨドリ

☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。
開催日: 平成28年10月5日(水)
時間: 9:30～、13:30(各2時間)
定員: 先着10名(2名以上開催)
料金: 300円

● ススキ観賞登山

ススキを観賞しながら四方台に登ります。
開催日: 平成28年10月21日(日)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成28年10月21日(金)
時間: 10:00～14:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

● 鍾乳洞探検(高瀬窟:中級)

鍾乳洞の中を探検する中級ケイビング
開催日: 平成28年10月23日(日)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名(小学4年以上)
参加費: 高校生以上1,500円、小中500円
対象: 当センター主催の鍾乳洞探検(初級)に参加経験者

● 九州自然歩道(カルスト台地)登山

秋の九州自然歩道(平尾台コース)を含めた8～10kmを歩きます。
開催日: 平成28年10月29日(土)
時間: 9:00～15:30
定員: 20名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

● フォトクラブ「華蓮」写真展

季節ごとに移り変わる平尾台の様々な表情を楽しめる写真展。
出展者: フォトクラブ「華蓮」
展示数: 約90点
開催日: 10月1日(土)～10月29日(土)
場所: センター1F展示室&エレベーターホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台のきのこ



平尾台の生きもの

カメムシの仲間
10月に平尾台で見かけたカメムシの仲間です。臭いにおいを出すので嫌われ者ですが、そっと観察する場合は臭いも出さず可愛いです。



トイレの花子さん



今月の一枚 ムラサキホウキタケ

シロソウメンタケ科のきのこで、紫色が鮮やかです。とても脆いきのこなので触るとこわれてしまいます。



☆ イベント報告 ☆

「貫山展望登山」9月22日(木)

コースは、センター～山神社～深窪～鞍外し～小穴分岐～四方台尾根～四方台～貫山(昼食)～四方台～中峠～茶ヶ床(トイレ)～山神社～センター。霧がかかり展望もなく貫山山頂での昼食途中から小雨が降り出したので、急いで下山しました。生憎の天気でしたが、ススキやナンバンキセルなどのお花やきのこの観察が出来ました。
(参加者) 一般26人、ボランティア8人、スタッフ1人

「鍾乳洞探検(目白洞)」9月25日(日)

コース: 第一ホール～第二ホール～第一プール～第二ホール～水流コース～観光洞。参加人数が少なかったため、第一プールまで足を伸ばし、暗闇体験を実施しました。また第一ホールにある小さな狭い穴で子供たちに泥んこまみれの体験をして頂きました。帰りは水流コースを通り、観光洞も見学しました。11の方が初めての洞窟探検でしたがとても喜んでいました。
(参加者) 一般13人、ボランティア10人、スタッフ1人。



「ススキ観賞登山」10月9日(日)

天気に恵まれ、ススキも良い状態で皆さんに喜んで頂きました。コースは、センター～山神社～深窪～鞍外し～小穴分岐～四方台尾根～四方台～四方台東尾根～広谷～中峠～茶ヶ床～深窪～山神社～センター。例年咲いているウメバチソウは蕾だったので残念でしたが、秋の野草(センブリ、ヤマジノギク、ヤクシソウ、ハバヤマボクチなど)や平尾台の雄大な景観を楽しみました。(参加者) 一般32人、ボランティア4人、スタッフ1人。



☆ イベント情報 ☆

● **ガイド散歩**
センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。
開催日: 平成28年11月1日(火)
時間: 9:30～、13:30(各2時間)
定員: 先着10名(2名以上開催)
料金: 300円

● **晩秋の野草観察会**
ウメバチソウなどの晩秋の野草を観察
開催日: 平成28年11月3日(木・祝)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

● **晩秋のきのこ観察会**
平尾台に発生するきのこを観察します。
開催日: 平成28年11月6日(日)
時間: 9:30～14:00
定員: 30名

● **アートフラワー講座**
平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成28年11月18日(金)
時間: 10:00～14:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

● **セツ森巨木観賞登山(緑叢)**
セツ森にあるスタシイの巨木を観にいく登山です。
開催日: 平成28年11月27日(日)
時間: 8:30～16:00
定員: 20名(小学四年生以上)
※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

● **カルスト文化祭**
平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数: 応募された点数
開催日: 11月1日(火)～1月27日(金)
場所: 1F展示室&1Fエレベータホール



石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

見晴台付近の景色です。草紅葉が美しい季節になりました。じきに寒い冬が来ます。

晩秋の平尾台



11月24日



11月21日

平尾台の生きもの 洞窟内



ニホンヒキガエル

大穴の風穴
(11月12日)

大穴周辺の洞窟巡りをしていて出会った生きものです。子どものニホンヒキガエルは洞窟内に迷い込んで出れなくなったようです。多田穴には冬眠中のキクガシラコウモリが天井や壁にたくさんぶら下がっていました。



多田穴
(11月12日)

キクガシラコウモリ

きのこ

山神社周辺で見つけた形の面白いきのこ。

11月1日

ウツロイモタケは、杉林で二株見つけました。地上生菌から地下生菌への移行段階のきのこで、珍菌のようです。焼き魚のような臭いがします。



ウツロイモタケ

エリマキツチグリ

成菌

幼菌

開きかけのもの

エリマキツチグリも杉林の地上に発生していて、幼菌から成菌、老菌まで各ステージを観察することが出来ました。

今月の一枚

イシガケチョウ

竹柵で日向ぼっこしていました。

11月11日



☆ イベント報告 ☆

「九州自然歩道登山」10月29日(土)

九州自然歩道の平尾台コースを楽しむイベント。コースは、センター～吹上峠～大平山～茶ヶ床(昼食)～エノハの淵～千仏鍾乳洞～千仏橋～千仏不動～不動坂～農道～センター。三班に分かれてカルスト地形、リンドウなどの野草、千仏不動などの文化的遺産、遠くに見える景色などをゆっくりと楽しみました。ほとんどの方からちょうどよい距離だとの声を頂きました。また、初めて歩くコースもあり新鮮だったと喜んでいました。(参加者)一般20人、ボランティア6人、スタッフ1人。



「晩秋の野草観察会」11月3日(木・祝)



コースは、山神社～深窪～茶ヶ床～岩山(昼食)～中峠～茶ヶ床～エノハの淵～見晴台。シマカンギク、ヤマジノギク、ヤクシソウ、ヒメヒゴタイ、センブリ、ムラサキセンブリ、リンドウ、ウメバチソウ、ヤマラッキョウなど約40種類の野草を観察しました。(参加者)一般23人、ボランティア4人、スタッフ1人

☆ イベント情報 ☆

●ガイド散歩
センター職員と共にゆっくりと歩きながら、平尾台の自然(四季の変化)を体感します。
開催日:平成28年12月6日(火)
時間:13:30～(2時間)
定員:先着10名(2名以上開催)
料金:300円

●アートフラワー講座
平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成28年12月9日(金)
時間:10:00～14:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●松ぼっくりツリー作り
松ぼっくりで可愛いミニツリーを作ります。
開催日:平成28年12月11日(日)
時間:13:00～15:30
定員:20名
参加費:500円

●ミニ門松作り
竹や松、梅などの自然素材を使用し、小さな門松を作ります。
開催日:平成28年12月18日(日)
予備日:12月23日(金・祝)
時間:13:00～15:30
定員:100名
参加費:700円/1対
会場:平尾台自然の郷(駐車料金:300円)

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●カルスト文化祭
平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数:27点
開催日:11月1日(火)～1月27日(金)
場所:1F展示室&1Fエレベータホール

「晩秋のきのこ観察会」11月6日(日)

今年も、福岡きのこ友の会より支援(講師とアドバイザー)を頂き実施。午前中に山神社一帯できのこの観察と採集を行い、午後から名前調べ(同定)を行いました。エノキタケ、スギタケ、ツチスギタケ、ホコリタケなど約45種類のきのこの名前が分かりました。参加者はきのこの好きや興味がある方ばかりなので、皆さんとても興味津々の様子で楽しんでいました。春も観察会をして欲しいとの声もありました。(参加者)一般18人、福岡きのこ友の会8人(講師2人、アドバイザー6人)、ボランティア3人、スタッフ2人。



きのこ観察会

きのこの説明

ミイロアマタケ

ホコリタケ

カワラタケ

